

1879号 日刊

名寄新聞

佐久間議員は、市民要望にこたえた除排雪体制について、除排雪支援も含めたシルバーハウジングの必要性や、次年度以降の除排雪対

策強化の考えなどで質問。

天野信二建設水道部長は、生活支援なども行うシルバーハウジングで「入居希望者の倍率は1倍程度であり、

住宅不足の認識はないことに加え、平成17年度以降の市内建設実績はない。現在は使用しやすいユニバーサルデザイン設計で、高齢者にも好評」としながら

も、「住宅マスタープラン策定の中で協議したい」。

また、除排雪強化では「新たな堆雪場を確保した他に、除排雪機の充実も図られている。さらに、本年度から町内会に機材を貸し出すレンタル&ゴー事業も実施する」などと答えて、理解を求めた。

(秋元)